

次世代システム研究会
第52回研究会

イノベーションの社会実装

北九州市プロジェクトのあるべき姿

九州国際大学 メディアセンター
2009年3月7日(土)

東京大学名誉教授
平澤 冷
rh@rhirasawa.info

我々が直面している課題

- 長期的・全体的スコープでの最適化
- 社会(コミュニティ)全体の変革
- 参加型で展開する必要
- 新たな知恵とその社会への浸透

イノベーションの社会実装

- イノベーション: 何かを新しくする
- 社会実装: 社会への普及
- 独自の取り組みが必要
- 2段階モデル: 新しい何かを見出す + 社会に普及

リニアモデルとコンカレントモデル

■ リニアモデル

たとえば: science + technology +
economics + society

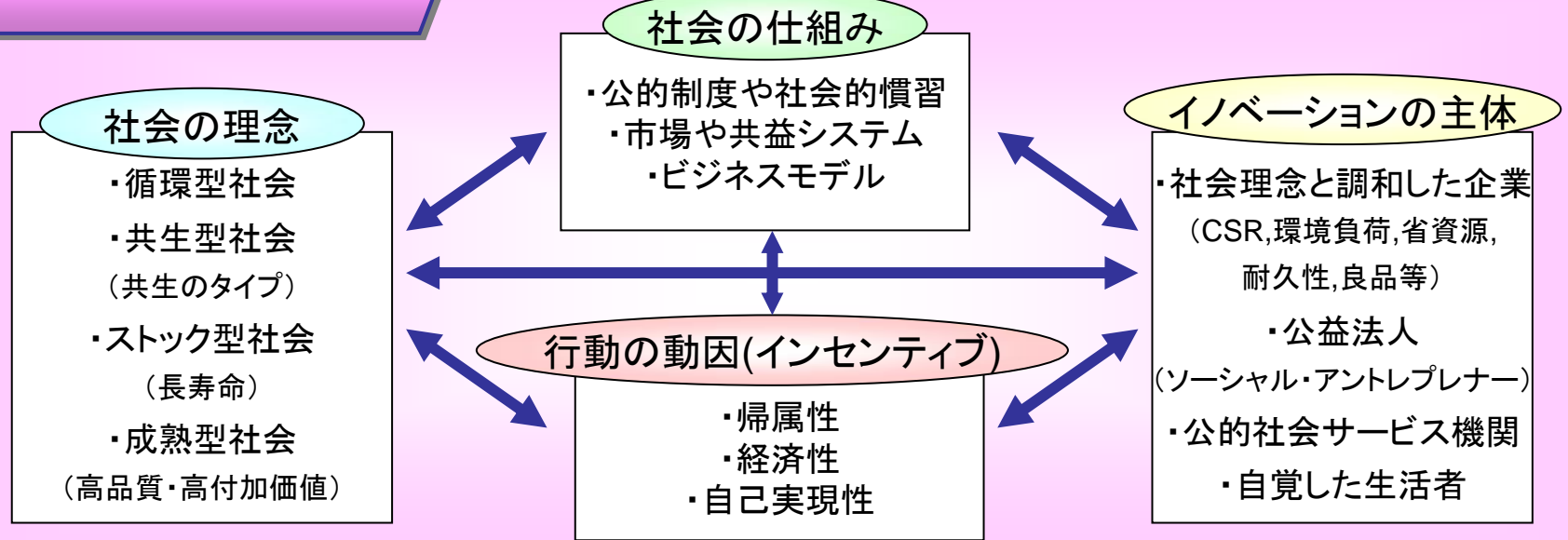
■ コンカレントモデル

たとえば: Science あるいは: Science
Technology Technology
Economics Economics
Society Society

我が国社会の自立的持続

- ・社会イノベーションのあり方
- ・イノベーションを担うアクター
- ・具体的切口(ビジネスチャンス)

社会のイノベーション



ネットワーク型社会

人が生み出した人知の“外部装置”
(移動・コミュニケーション手段等)
と社会的“構造物”(社会的規範・教育制度
等)

学習型社会

科学技術のイノベーション

物的工業製品
知的工業製品

個のイノベーション

倫理・意識・価値観
自己実現への取り組み

社会的合意形成の課題

○ 個と集団（組織）との価値の乖離

- ・全体としては望ましい方向であることが理解できても、個としては同一の価値観に基づく行動を必ずしもおこなない。【CO2問題】
- ・参加型合意形成の必要性：「妥当性」と「正当性」

○ 確定的知識の領域と不可避的不確定性（リスク）

- ・「法則」、「論理」、「メタ原理」の差異。【知識論】
- ・「法則」の階層性。【部分的認識の不用意な一般化】

○ 戦略的リーダーシップ発揮のための戦略の浸透と共有

- ・「個」のインセンティブの連鎖を集団全体に広がるネットワークになるように設計する。【インセンティブ理論】
- ・機能エージェントをアクターとするインセンティブ連鎖ループの形成
- ・ディスインセンティブ箇所（新制度の導入等）が政策手段

インセンティブ理論

■ インセンティブ: 動因

単なる損得勘定だけでなく人間的な多様な価値観に基づく動因

■ インセンティブ連鎖: 動因連鎖

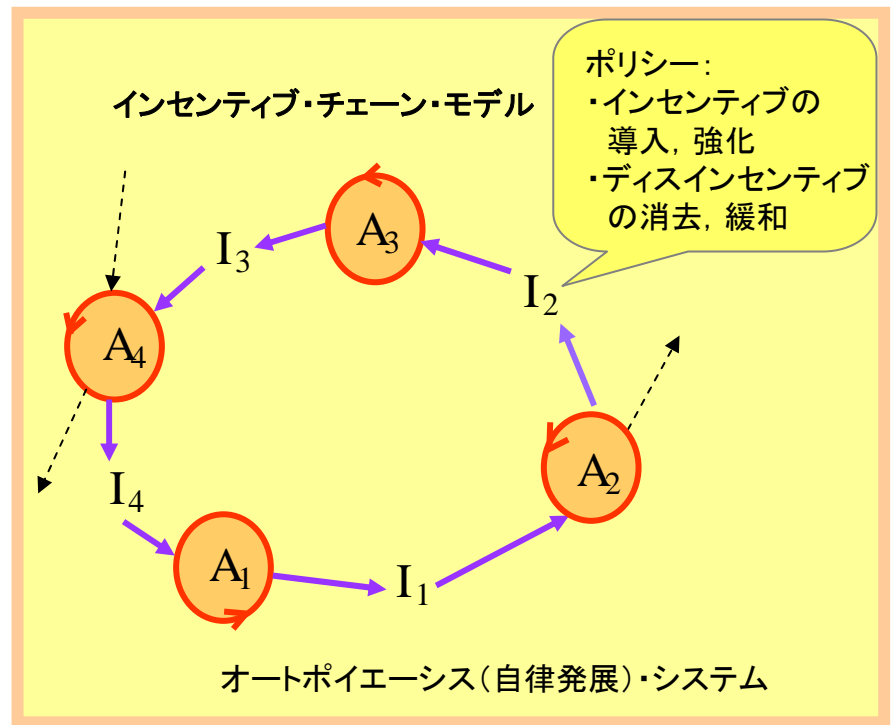
あるアクターの活動結果が他のアクターの活動にとってインセンティブを与える関係の連なり

■ アクター・ネットワーク: 活動者網

インセンティブ連鎖によって関係づけられたアクターの連なり

■ ポリシー

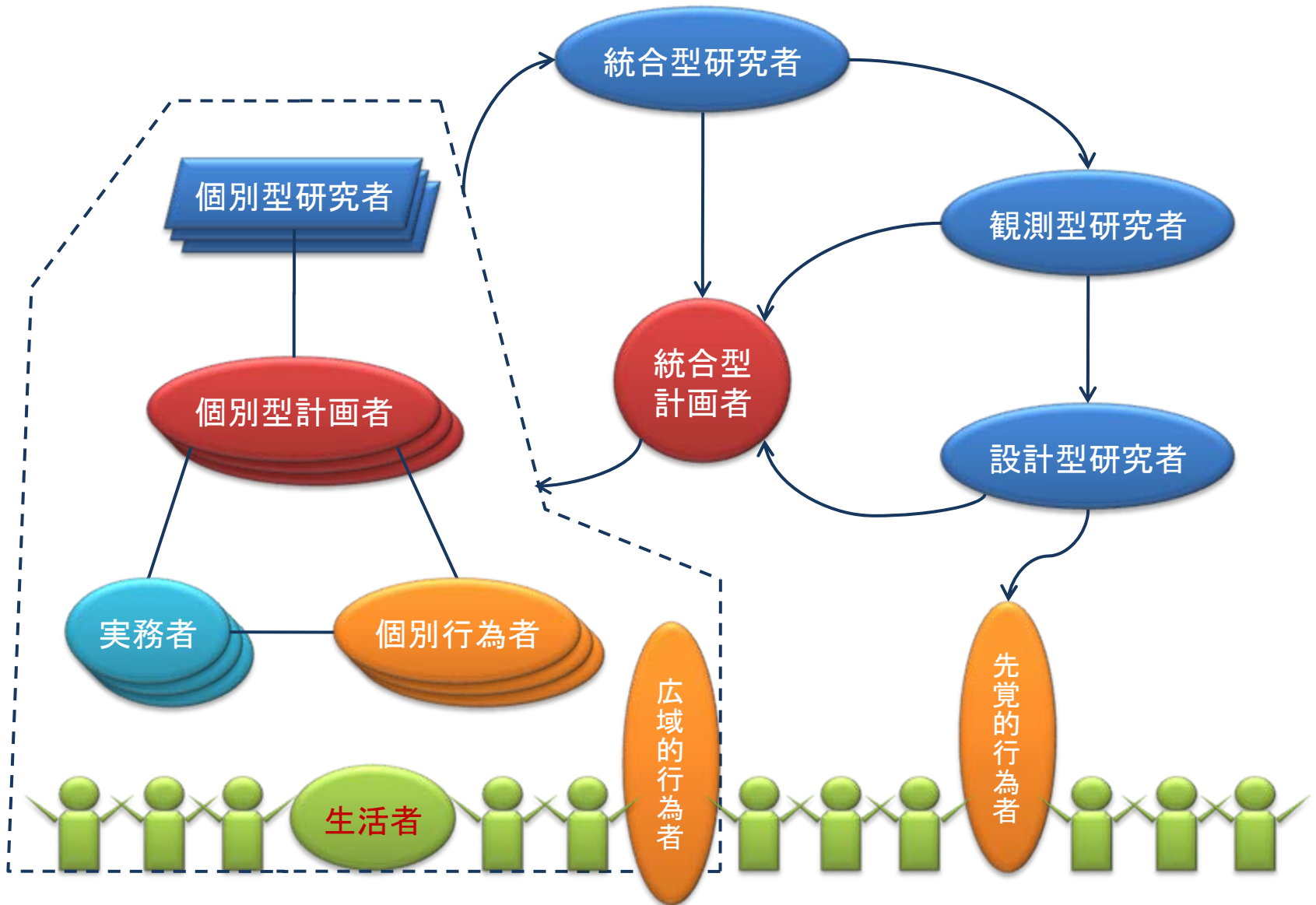
インセンティブ連鎖形成と強化のための「仕掛け」
(取組み, 制度, 環境条件整備等)



欲求の発展段階説

S. コヴィー	A. H. マズロー	横山哲夫
相互依存	共同体発展	共生
独立	自己実現	個立
独立	承認・自尊	個別
依存	帰属・親和	集団
依存	安定・安全	安定
依存	生理的	生存

統合型コミュニティモデル



戦略の浸透と共有

☆ 共有できる戦略目標の策定

- ・可能な限り広い視野と長期的展望の下での
確かな知識の獲得
- ・部分的な知識による社会への助言は混乱のもと

☆ 社会への浸透を担う機能エージェントによる動的 ネットワークモデル

- ・統合型研究者：個別事象の統合を研究
- ・観測型研究者：獲得された知識と社会との相互作用
の観察とフィードバック
- ・設計型研究者：インセンティブ・ループ・ネットワーク
を目指した社会制度の設計
- ・先覚的行為者：自らの行動を社会目標実現に向ける
- ・実務的行為者：個別の実務を担い行動する行為者

参加型による未来社会の構想：ドイツの事例Futur

■ 20年後のドイツのあるべき姿：未来社会の設計

■ 支援機関の公募：

会議支援専門機関

研究機関(未来研究＋政策研究)

技術者協会

ネット支援企業

■ 連邦教育研究省BMBF内部の組織化：

プロジェクトチーム(50人)

資金配分機関ネットワーク

大臣諮問会議(12人)

■ 専門家集団の構成：2段階共指名

支援機関からの推薦（原初メンバー）

原初メンバーからの推薦（二次メンバー）

自薦メンバー

内部検討者（865名）

外部検討者（597名）

■ 検討過程：2段階

トピックの収集過程：

国民各層からの公募＋専門家による構想
テーマの絞込み過程：

内外検討者による多段階的検討とパブコメ

■ トピックス

収集内容をトピックスに分類(約2,000)
項目に分解し分類する(約10,000)

■ テーマの絞り込み

63の素クラスター

21のテーマに絞り込む

12のテーマを選択:

内外検討者の投票

技術者協会によるアセスメント

プロジェクトメンバーの投票

諮問会議からの意見表明

■ 未来社会ビジョン：専門家によるワークショップ

- ①健康と幸福の未来社会
- ②仕事と生活のバランスがとれた未来社会
- ③老齡化にもかかわらず持続する社会
- ④未来の都市の集積
- ⑤未来の学習社会

■ 未来社会に至るシナリオ

- ①予防に基づく健康生活(①)
- ②効率・自立・安全なネット社会での生活(②)
- ③思考過程の理解(⑤)
- ④学習社会の入り口を開く(⑤)
- ⑤知識の操作(未完)
- ⑥未来社会のための知的生産物とシステム(未完)